

## 新型コロナウイルス感染防止に向けた放送（1月29日）

みなさん、おはようございます。生徒会長の石原杏優です。栃木県に緊急事態宣言が出されてから、2週間以上が経ちました。学校での生活や意識に変化はあったでしょうか。みなさんもお存じの通り、栃木県でも多くの新規感染者が出ています。この鹿沼市でも毎日のように感染者が出ています。その中で学校生活を送っている私達は、自分自身を、そして、周りの大切な人を守るために、今こそ全校企画で作ったメッセージ通り心を一つに感染防止に向けた取り組みをしなければならないのではないのでしょうか。

各学年の委員長さんにコロナ感染防止対策の課題点を挙げてもらったところ、主に4つの課題が見えてきました。1点目はソーシャルディスタンスの確保です。肩をくんだり、手をつないだりしている行為が見受けられます。2点目にマスクの着用です。授業中でも外してしまう人、また登下校でつけてない人もいと話題にあがりました。3点目は手洗いです。特に朝登校してからの手洗いを忘れてしまう人が多いようです。みなさん、今日は登校後、手洗いを行ったでしょうか。4点目は換気です。特に休み時間や昼休みの換気が不十分なところがあるようです。

いかがでしょうか。私達、生徒一人ひとりが意識すればすぐに改善できるものもあったのではないのでしょうか。そこで、本日より、生徒会から東中学校独自の緊急事態宣言の発令をしたいと思います。ポスターを作成しましたので、各学級の黒板に掲示してください。僕は、生徒会選挙の際に、毎日が自己ベストの学校生活を提案しました。昨日できなかった対策を、今日は意識してみる。これも、自己ベストを更新する生活になるのではないのでしょうか。新しい生活様式の中でA new 東中を築きあげていきましょう。

生徒会からの連絡でした。